

アウトリーチ支援研修

目的	訪問支援の実際を通して、精神障害者の包括的支援を促進する関係者の連携等について知り、アウトリーチ支援の実践を学ぶ		
対象	特別区・島しょ地域の行政職員、医療機関職員、その他精神保健福祉関係機関職員等		
日時	令和7年11月 7日（金曜日） 午後1時30分から4時30分	定員	200名
受講方法	オンライン（Zoomウェビナー）： 聴講型の研修です		
その他	<p>※Zoomウェビナーに必要な環境をご用意ください（パソコン等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境があること。カメラ、マイクは必要ありません）</p> <p>※オンライン研修については、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページの「オンライン研修受講について」をご覧ください。</p> <p>※研修開始時間30分前より入室いただけます。</p>		

プログラム

時間	内 容
13:30～ 13:35	研修案内・オリエンテーション
13:35～ 16:25	<p style="text-align: center;">訪問支援の実際と 支援機関の関係づくり</p> <p style="text-align: center;">国立看護大学校 校長 萱間真美 保健師</p> <p>訪問支援は地域生活を支える不可欠の支援となっています。訪問支援の基本的な考え方から、訪問支援ならではの工夫や見方、支援者として留意することを学びます。また、多職種との協働のコツや支援機関同士の連携のあり方についても学びます。</p>
16:25～ 16:30	事務連絡

【問合せ先】

東京都立精神保健福祉センター 調査担当 電話 03-3844-2210（代表）